
せんちょう

あこがれ千町の会

「あこがれ千町の会」ニュース No.15 2011年10月11日

連絡先 078-857-8267(よりあい向洋)

夏祭り 和気あいあいの盛り上がり



8月21日(日)千町で夏祭りが行なわれました。マイクロバス2台でいざ出発！

バスの中には お孫さんと一緒に参加して下さった方やひょうご農業クラブのインターシップの学生さん、六甲アイランドに住むご夫婦など若く新しい顔が見られました。千町でもお孫さん達が帰省し、とても明るくなごやかな雰囲気でした。田中自治会長、増田代表、一宮町市民局 中岸副局長の挨拶の後、公民館室内へ移動し3人グループ「デラコンチャ」(スペイン語で亀の意味)のギター演奏を楽しみました。「小さな世界」「瀬戸の花嫁」「太陽がいっぱい」など皆さんがよく知っている曲ばかりでした。

次に、青瀬剛さんのハーモニカ演奏で「箱根八里」「花影のメロディー」がなつかしく、会場の皆さんもハーモニカに合わせて口ずさんでいました。その後、詩吟「白帝城」の朗々とした青瀬さんの声が会場に響き渡りました。ここで昼食のため外へ出て、くるくる回る流しそうめん、バーベキュー、おにぎり、手作りの漬物などをよく食べて、よく喋って、よく笑いました。お腹がふくれた所でなつかしい歌声喫茶の復活です。山下春子さんのリードと青瀬さんのハーモニカ伴奏で「青い山脈」「ふるさと」など6曲を青空の下で歌いました。村の人と町の人とが 和気あいあいと楽しく過ごしました。

初めて千町に来た人は「こんなにいい所があるなんて知らなかった」「またぜひ来たい」「すべてのことに感動しました」と、とても満足そうでした。

最後に藤原会長が「千町の願いと誓い」(素案)を読み上げました。(詳細は次号に掲載) その後、岩塊流見学と元気畑見学に分かれてフリータイムを思い思いに過ごしました。いつまでも手を振り続ける千町の皆さんに「ありがとうございました」「さようなら」「また来ます」と別れを惜しましました。

名物！千町たくわんに千町とうふはいかが？



11月から12月にかけて 1000本の大根をたくわん漬けにします。まず畑の大根を抜き草木川の清流で洗い、2週間風通しの良い所に干します。去年はいろいろの里の軒先やビニールハウスの中で乾燥させました。今年は収穫数が増えたので乾燥させる場所をどこにするのかを今から思案しています。乾燥の様子

を見ていよいよ樽に漬け込んでいきます。大根の葉はいったん切り落としますが捨てずに漬け込みます。大根も葉もおいしいと大好評です。

大きな樽にぬか、塩、赤とうがらし、昆布、漬物の素を混ぜ合わせたものをいいあんばいに大根・葉の順に段にしていきます。この後、千町の人に教えてもらった秘策があります。冷暗所に置いて正月前には おいしく食べられるようになります。

千町豆腐は三方の在賀(ありが)豆腐店にお願いして作ってもらいます。千町で育った有機大豆が専門家の技術によってどんなおいしい豆腐になるのか 今から楽しみです。



収穫作業をいっしょに

今年は 畑の面積が2倍になったので、作業に手が多くかかるようになりました。特に野菜の収穫が大変になってきました。

「村のみなさん助けてくださーい。」

この間から何人もの人たちが参加し、応援の輪が広がっています。

協働の作業は なによりも大事です。作業をしながら話がはずみ いろんなことが聞けます。村の昔話、伝説なども。こんな交流がきっと元気を生み出す源になるのかもしれない。

畑だより

今年の夏野菜は 災難続き

南瓜は猪に食べられてしまいました
500個以上、できれば千個はできる
だろうと楽しみにしていましたのに。



まくわ瓜、網干メロン、ニューメロンは 水難

9月の台風12号で 山水が瓜畑に流れ込み泥をかぶって瓜は全滅しました。

白菜は 夜盗虫に食われて大被害

白菜の苗を移植して翌日行ってみると8~9割ほど食べられてなくなっていました。

災害は農業にはついてまわるもの。気持ちをふるい起こして次へのチャレンジです。

夏野菜でよくできたもの

なす、キュウリ、人参、ごぼう、ピーマン、甘長とうがらし、トマトなど

秋野菜が大いに楽しみです

1. 里いもの収穫が始まりました。
今年の夏は比較的雨が多く里いもには好都合でした。
700株ほど植えていますので柔らかくておいしい里いもをみなさんにたっぷり食べていただけます。
2. 白菜、キャベツもたくさん作付けしています。
これまで白菜とキャベツの栽培は 避けていました。
どちらも青虫が大好物で食べられてしまうからです。
今秋は一大チャレンジです。
3. 玉葱とニンニクで一大挑戦！
冬の千町の畑は雪で真白、畑は冬眠しています。
もったいない！ 雪の下で育つものはないかとさがしました。
ありました。玉葱1万本、 にんにく 2000玉を用意しています。
高菜、ほうれん草も雪の下で冬を越せそうです。村の人たちから教えてもらいました。
4. 大豆も大根も順調に育っています。
大根3000本、大豆は もち大豆、丹波白が実をつけ日に日に大きくなっています。

「六甲アイランド収穫祭」が開催されます

10月30日(日)六甲アイランド収穫祭に今年も参加します。場所は六甲ライナーのアイランドセンター駅下車すぐのリバーモールです。野菜販売・千町の皆さんがその場で作る千町鍋の販売・餅をつきながらの販売を行います。千町からも住民の方が20名ほど来られる予定です。当日は六甲アイランドのハロウィン祭りも行なわれ多くの人出と賑わいが見込まれます。昨年は台風接近で11月下旬に延期になりましたが、好天の中大盛況でした。今年も好天を期待しましょう。



お手伝いの募集

前日(29日)のあんもち用のあんこ丸め、当日(30日)の準備、野菜販売、餅つき等のお手伝い頂ける方を募集します。10月27日(木)までに、よりあい向洋宛て FAX(078-847-8267)でご連絡ください。

「千町秋祭り(若一神社の祭事)」が開催されます

10月14日(金)宵宮、15日(土)本祭りで、若一神社の秋祭りがあります。今年は宿泊所も出来て宵宮を間近に体験できます。宵宮をご覧になりたい方で宿泊希望の方は担当の大江(079-266-5263)か坪田(078-857-6591)へご連絡ください。



テレビ放映の お知らせ

サンテレビで 県下5つの小規模

集落の紹介があります。

コタローとおはよう AM6:55~6:58(月~金)

10月中旬~来年3月まで、あこがれ千町の会のたくわん・イモ煮・豆腐などが紹介されます。